

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2025

話題賞にクリープハイプ『変な声』が決定

5月28日（水）TAKANAWA GATEWAY CITYで開催の オープニングセレモニーで賞を授与

クリープハイプ 尾崎世界観さん、阪元裕吾監督が登壇

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭、ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（略称：SSFF & ASIA）2025は、社会で多くの関心を集め、ショートフィルムの魅力を世界に発信し、ショートフィルム文化の普及に貢献した作品・人物に対して贈る話題賞を、4人組ロックバンド クリープハイプのアルバム『こんなところに居たのかやっと思つたよ』に収録の短編映画『変な声』に授与することを発表いたしました。

本作は、クリープハイプのレコーディング中に、レコーディングスタジオで繰り広げられる会話劇として物語を構想した本作品は、Vo/Gt.尾崎世界観さんが脚本を手掛け、「ベビーわるきゅーれ」の阪元裕吾さんが監督を務めました。

5月28日（水）TAKANAWA GATEWAY CITYで開催のオープニングセレモニーには、尾崎世界観さんと阪元裕吾監督が登場。レッドカーペットを歩いた後、セレモニー内で映画祭より話題賞のトロフィーが授与されます。

<https://www.shortshorts.org/2025/opening-ceremony/>

<SSFF & ASIA 2025 話題賞受賞作品>



『変な声』

脚本：尾崎世界観 監督：阪元裕吾

キャスト：池松壮亮、森 七菜、森 優作、クリープハイプ

主題歌：クリープハイプ「天の声」

2024/12/4(水)にリリースされた、4人組ロックバンド クリープハイプのニューアルバム『こんなところに居たのかやっと思つたよ』に収録されている短編映画。そのアルバムに収録されている新曲「天の声」から生まれた本作品は、尾崎世界観がクリープハイプのレコーディング中に、レコーディングスタジオで繰り広げられる会話劇として物語を構想。

監督には「青梅」のMVを手掛けた映画監督 阪元裕吾を迎え、脚本は尾崎世界観が阪元監督とネタを持ち寄り共同で執筆。

レコーディング・エンジニア役として映画『ちょっと思い出しただけ』にも出演した池松壮亮さん、レコード会社のディレクターA&R役には森七菜さん、クリープハイプのマネージャー役には森優作さんと、個性豊かな俳優のキャスティングが実現。クリープハイプも本人役として登場している。

【本件に関するお問い合わせ先】

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）

担当：阿部・武田 TEL：03-6894-3200 / FAX：03-5413-3050 / E-mail：SSFF@ssu.co.jp

ショートショート実行委員会 担当：田中 TEL：03-5474-8201 / FAX：03-5474-8202 / E-mail press@shortshorts.org

【本資料に関する画像については、下記よりダウンロードいただけます】

<https://drive.google.com/drive/folders/1saG4dJQFovQsmfmoVZeUgHZ3RgsZxegm?usp=sharing>



阪元裕吾 監督

'96年1月18日生まれ。大阪府出身。

'18年に、映画『ファミリー☆ウォーズ』で商業監督映画デビュー。

これまでの監督作に、映画『最強殺し屋伝説国岡』シリーズ（'19、'22）、『ある用務員』『黄龍の村』（共に'21）などがある。

'21年、'23年、'24年に公開され、注目を集めた『ベイビーわるきゅーれ』シリーズの3作目『ベイビーわるきゅーれ ナイスデイズ』は、第23回ニューヨーク・アジア映画祭で、最も優れたアクション映画に贈られる「ダニエル・A・クラフト賞」を受賞した。石黒正数原作による「ネムルバカ」が2025年3月公開。



尾崎世界観

4人組ロックバンド、クリーブハイブVo/Gt.。

執筆活動も行い、2016年に初小説『祐介』(文藝春秋)を上梓。その他の著書に『苦汁100%』、『苦汁200%』(ともに文藝春秋)、『泣きたくなるほど嬉しい日々』(KADOKAWA)、歌詞集『私語と』(河出書房新社)、『母影』(新潮社)など。2024年7月に単行本が発売された小説『転の声』(文藝春秋)は2度目の芥川賞候補作に選出された。

<SSFF & ASIA 2025 オープニングセレモニー>

東京会場での上映幕開けとなるオープニングセレモニーは、屋外のレッドカーペットセレモニーからスタートします！高輪ゲートウェイシティ広場で開催するレッドカーペットセレモニーの後に開催のセレモニーでは、映画祭代表の別所哲也を始め、岩井俊二さんやオ・マンソクさんなど多彩なゲストを迎え、TAKANAWA GATE CITY AWARD、J-WAVE SOUND OF CINEMA AWARD、話題賞など各種アワード受賞作品の発表や表彰、新作ショートフィルムなど各種プロジェクトの発表、ショートフィルム上映を行います。

*イベント内容、上映作品は変更になる可能性があります。

◆日時：2025年5月28日（水）

レッドカーペットセレモニー 開場／開演時間 14:30／15:00 終了予定 15:45

オープニングセレモニー 開場／開演時間 15:15／16:30 終了予定 18:30

◆会場：レッドカーペット TAKANAWA GATEWAY CITY Gateway Park

セレモニー TAKANAWA GATEWAY CITY THE LINKPILLAR 1 SOUTH 地下2階 LINKPILLAR Hall A・B

◆登壇者：映画祭代表：別所哲也、岩井俊二監督、阪元裕吾監督、尾崎世界観さん ほか

◆チケット：レッドカーペットセレモニー付きセレモニー参加券：7,000円 セレモニー参加券：5,000円 ※別途手数料あり

<https://l-tike.com/event/mevent/?mid=750594>

【ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2025 概要】

■映画祭代表：別所 哲也

■開催期間：

4月24日（木）～6月30日（月）オンライングランドシアター

※期間により配信プログラムが異なります。

5月28日（水）オープニングセレモニー-TAKANAWA GATEWAY CITY

5月29日（木）～6月1日（日）TAKANAWA GATEWAY CITY

6月3日（火）、4日（水）赤坂インターシティコンファレンス

6月6日（金）～10日（火）WITH HARAJUKU

6月6日（金）～8日（日）LIFORK HARAJUKU

6月11日（水）アワードセレモニー-LINE CUBE SHIBUYA

■チケット：

<オンライングランドシアター>

オンライングランドシアター鑑賞パスポート2,500円（日本国内） /

15米ドル（日本国外） <https://app.lifelogbox.com/shortshortsonlinegrandtheater>

<東京会場>

・プログラム券（前売り）一般1,500円、学生、シニア、障がい者割引1,200円 未就学児（小学生未満） 無料

・プログラム券（当日券）一般1,800円、学生、シニア、障がい者割引1,500円 未就学児（小学生未満） 無料

・パスポート 購入ページURL <https://ssff2025passport.peatix.com>

※ 表参道ヒルズスペースオー、WITH HARAJUKU HALL 対象 一般7,000円 学生、障がい者割引5,500円

■一般からのお問い合わせ先：info@shortshorts.org

■公式サイト：<https://www.shortshorts.org/2025>

■主催：ショートショート実行委員会 / ショートショート アジア実行委員会

※各イベントゲストは変更になる可能性があります。

